


研究機関名	兵庫県立大学				
プログラム名	地震に強い建物を模型とシミュレーションで体験しよう！				
先生(代表者)	永野 康行(ながの やすゆき)大学院減災復興政策研究科・教授				
自己紹介	私は安全で安心なまち作りのために、丈夫で壊(こわ)れない建築物についての研究を行っています。このプログラムでは、皆さんといっしょに模型を作ったり、計算を通して、地震に強い建物について楽しく学習しましょう！				
開催日・募集対象	令和5年 8月 8日(火)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	15名
集合場所・時間	人と防災未来センター東館 4F 大教室前		(集合時間)	9:40～10:00	
開催会場	兵庫県立大学 大学院減災復興政策研究科(神戸防災キャンパス) 住所: 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 人と防災未来センター東館 4F アクセスマップ URL: https://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/access/campus09.html				
内 容					
地震のときに建物は大きく揺れます。大地震の時に建物が壊れてはいけません。設計時に注意していることは何でしょうか。これらのことを 地震に耐える建築について学ぶ、講義 建築模型を用いた震動台実験により地震の時の建物の揺れを学ぶ、体験型講義 強い骨組みを模型で実際に作ってみる実習 木造建築の壁量計算を行い、地震に強い建物について実習 総合的に理解をしてもらいます。					
持 ち 物			特 記 事 項		
筆記用具			*昼食用のお弁当を各自でご用意されても結構です。そのときは申込時にその旨をお伝えください。		
スケジュール					
9:40～10:00 受付(人と防災未来センター東館 4F)大講義室前					
10:00～10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)大講義室					
10:15～10:35 講義「地震に耐える建築」大講義室					
10:35～10:45 休憩(10分間)					
10:45～12:00 体験型講義「建物の揺れを観察しよう」大講義室					
12:00～13:00 昼食・休憩 大講義室					
13:00～14:30 実習 模型作成「強い骨組みを模型で作ってみよう」大講義室					
14:30～14:40 休憩(10分間)					
14:40～16:10 実習 「壁量計算にチャレンジしてみよう！」大講義室					
16:10～16:30 クッキータイム・ディスカッション 大講義室					
16:30～17:00 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)大講義室					
17:00 終了・解散					

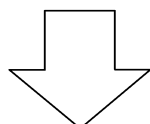
課題番号	23HT0145	分野	工学・生活	キーワード	建築学
------	----------	----	-------	-------	-----

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	減災復興政策研究科・永野康行
住所	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館4F
TEL番号	078-891-7361
E-mail	nagano@drg.u-hyogo.ac.jp
申込締切日	2023年6月30日(金)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2012年度 ~ 2014年度	挑戦的萌芽研究	24656326	協創的構造設計法による新しい設計支援システム



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000000410374>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。